令和３年度

試験研究課題一覧表

令和３年８月

愛知県農業総合試験場

目　　次

【作物部門】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
【野菜部門】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
【花き部門】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7
【果樹部門】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10
【畜産部門】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12
【 茶 業 門 】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・14
【環境基盤部門】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・15
【経営部門】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・20

※　事業分類の凡例

補助：補助事業
受託：イノベーション創出強化研究推進事業、委託プロジェクト研究等の受託研究
特性：特性調査
連携：大学との連携協定に基づく研究
共同（Ⅰ型）：共同研究
共同（Ⅱ型）：共同研究（資金供与）
戦略：戦略的重要研究
農防費：農地防災事業費
土諸費：土地改良諸費
土改費：土地改良事業費
畜振費：畜産振興費
農改費：農業改良普及費
環保費：環境保全型農業推進費
農振費：農業振興費

令和３年度愛知県農林水産関係試験研究課題一覧表

【作物部門】

ア　高収益、省力生産を可能にするスマート農業の実現

（ア）　高度なセンシング等に基づく最適管理技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
センシング技術を駆使した畑作作物の早期普及と効率的生産システムの確立	センシング技術を駆使した畑作作物の早期普及と効率的生産システムの確立	R3 経済連	2	6	作物・水田利用・環境安全	農研機構（次世代)等	受託（委託プロ）
水田作物の精密栽培を目指したセンシング技術の確立	ドローン等を活用した作物生育診断システムの開発	H30尾張農政課･西三河農政課､H29,30,R2経済連､H30,R2園芸農産課、R2,R3中央会	3	7	作物・水田利用	JAあいち経済連、名古屋大学	共同(Ⅰ型)
作物の水分ストレスに関する研究	FOEASを活用した水分ストレスに関する研究		2	6	作物	名古屋大学	共同(Ⅰ型)

（ウ）　スマート農業技術の体系化と社会実装

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
リモートセンシングと可変施肥を組み合わせた小麦の精密追肥の実証	リモートセンシングと可変施肥を組み合わせた小麦の精密追肥の実証		3	4	作物	農林水産・食品産業技術振興協会、新稲作研究会	受託(新稲作)
ドローン等を活用した作物生育診断システム及生育予測システムの改良	ドローンを活用した「なつきらり」の収穫適期予測技術の確立		H30	5	作物・水田利用	JAあいち経済連、名古屋大学	共同(Ⅰ型)

イ　気候変動等の環境変化に対応した持続可能な農業の推進

(ｱ)　地球温暖化等の生産環境に対応する技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
温暖化や気象変動の増大に対応する作物診断技術の開発	ドローン等を活用した作物生育診断システム及生育予測システムの改良（再掲）	R3経済連	3	7	作物・水田利用	JAあいち経済連、名古屋大学	共同(Ⅰ型)

(ｲ)　新たな病害虫や多様なリスクに対応する技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
直播栽培拡大のための雑草イネ等難防除雑草の省力的防除技術の開発	水稲不耕起Ｖ溝直播栽培におけるグリホサート抵抗性ネズミムギの防除法の開発	H27,30,R2西三河普及課、H28知多農政課	H31	5	作物・水田利用	農研機構(中央)等	受託（委託プロ）
シハロホップブチル抵抗性ノビエの発生実態調査と防除技術の開発（植物調節）	シハロホップブチル抵抗性ノビエの発生実態調査と防除技術の開発		3	3	作物・水田利用	日植調	受託（日植調）
天然物を活用した作物病害防除とかび毒汚染制御	天然素材を活用した穀類のかび毒汚染低減化技術の創成		H31	3	作物・病害虫	名古屋大学等	受託（イノベ事業）
省力的かつ現場で使い易いコメの無機ヒ素低減技術の開発	省力的かつ現場で使い易いコメの無機ヒ素低減技術の開発		H30	4	環境安全・作物	農研機構（農環研）等	受託（委託プロ）
新農薬の登録試験	殺虫・殺菌剤・除草剤・植物調節剤の薬効・薬害・残留試験	H25,26,27,28,29,30中央会	3	3	病害虫防除・病害虫・作物・野菜(園)・野菜(東)・花き(園)・花き(東)・落葉果樹・常緑果樹・茶業・園芸	県植防	特性（日植防、日植調等）

(ｳ)　環境に配慮した持続的農業技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
愛知農総試保有ビッグデータを活用した土壌肥沃度予測モデルの開発	2年3作輪作体系における有機物施用技術の開発		2	4	作物・環境安全・水田利用		戦略
酪農における未利用資源利用による飼料低減技術の確立	未利用木質資源の飼料利用の検討		H31	3	養牛・作物		畜振費(県)
土壌特性に基づく養分管理技術の開発	水田土壌における土壌養分の動態解明と管理技術の開発		H31	4	環境安全・水田利用		
	土壌特性の異なる農耕地土壌における養分動態の解明		3	4	環境安全・水田利用	京都府大	共同（Ｉ型）

ウ　愛知の強みを生かした競争力の高い農業の創造

(ｱ)　低コストで労働生産性を高める技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
センシング技術を駆使した畑作作物の早期普及と効率的生産システムの確立（再掲）	センシング技術を駆使した畑作作物の早期普及と効率的生産システムの確立(再掲)	R3園芸農産課・経済連	H30	6	作物・水田利用・環境安全	農研機構（次世代)等	受託（委託プロ）
土地利用型作物における高品質・高収量生産体系の確立	水稲・小麦・大豆の高品質・高収量化技術の確立	H31西三河普及課・経済連	3	7	水田利用		

(ｲ)　消費者等の多様なニーズに対応する生産技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
水田作物の品種能力を発揮した安定生産栽培管理技術の確立	中食用水稲品種における多収栽培技術の確立	R2,3経済連	2	4	作物		
	「なつきらり」の良食味米栽培技術の開発	R3経済連	3	7	作物		
	硬質コムギ品種「ゆめあかり」の追肥１回型省力施肥技術の開発	R3経済連・西三河普及	3	5	作物・水田利用	JAあいち経済連	共同(Ｉ型)
実需の要望に対応した水田作物の安定生産技術の開発	小麦の高位安定生産技術の開発		3	7	水田利用		
代かきによる流域汚濁防止事業	代かきを行わないＶ溝直播栽培の推進	H30農業経営課	H30	3	作物・水田利用・技術推進		環保費
	鎮圧V直ほ場におけるネズミムギ防除対策		H30	3	作物		環保費

(ｳ)　中山間地域等の活性化や、多様な経営体に対応する生産技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
「ミネアサヒSBL」の良食味栽培法の確立	玄米蛋白質含量低減技術の開発	R2,3新城設楽普及課、R2,3経済連	2	4	稲作・技術推進・環境安全・作物		戦略

エ　愛知のブランド力を高める多彩な品種の創出による需要の拡大

（ア）気候変動等に強く需要ニーズに対応した水稲・小麦品種の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
水稲品種「なつきらり」の胴割れを改善した品種の育成	「なつきらり」の胴割を改善した品種の育成	R2経済連・東三河普及・田原普及、R3園芸農産課・中央会	2	6	作物・生物工学	JAあいち経済連	共同（Ⅱ）

主要農作物の優良品種の育成・選定	水稲における斑点米カメムシ抵抗性系統の開発	H28,29,30中央会、H29園芸農産課、H30,31経済連、R2東三河普及･田原普及･中央会･経済連	3	7	作物・生物工学		
	気候変動に対応した品種の育成(稲・小麦)	H28,29,30中央会、H29園芸農産課、H30,31経済連、R2東三河普及･田原普及･中央会･経済連,R3中央会･経済連･園芸農産課	3	7	作物		
	耐湿性に優れる硬質小麦系統の開発		3	3	作物		
	小麦耐湿性に関わる重要形質の探索		2	4	作物	名古屋大学	連携
気候変動に対応した品種・農業技術の開発	多収系統の育成		3	5	作物	農研機構（次世代)等	受託(輸出プロ(予定）)
三河中山間地域における水稲安定生産技術の開発	良質、多収、いもち抵抗性水稲品種の育成	H31経済連、R3園芸農産課	H31	6	稲作		
	新たな需要を創出する水稲品種の育成		H31	6	稲作		
	水稲の高品質栽培技術の開発		H31	6	稲作		
	イネ品種・育成系統・海外アクセッションを用いた米の付加価値化に関する研究		H31	7	稲作・作物・生物工学	福井農試、JIRCAS	共同（Ⅰ型)
水稲特性検定試験	いもち耐病性検定		3	3	稲作	農研機構（次作）・JATAFF	特性
小麦品種「きぬあかり」を改良した同質遺伝子系統の育成	小麦品種「きぬあかり」を改良した同質遺伝子系統の育成	H31園芸農産課･西三河普及課･経済連	H31	6	作物・生物工学	JAあいち経済連	共同（Ⅱ）
穂発芽や耐病性に優れた府県向け高品質安定多収小麦品種育成のための有望系統開発	複合病害抵抗性硬質小麦系統の育成	R3経済連	2	6	作物・生物工学	農研機構（次作）等	受託（全国米麦改良協会）
	コムギ縞萎縮病抵抗性品種開発のためのウイルス検出方法の確立		2	6	生物工学・作物		
加工適性に優れた府県向け高品質安定多収小麦品種育成のための有望系統開発	国産麦需要拡大のための消費者嗜好性に優れる麦茶用、主食用大麦品種育成に向けた有望系統開発		3	7	作物	農研機構（次作）	受託（全国米麦改良協会）
先端ゲノム育種によるカドミウム低吸収性イネ品種の早期拡大と対応する土壌管理技術の確立	温暖地東部向きの病害虫抵抗性を付与したCd低吸収性主力品種の育成		H30	4	作物	農研機構（次作）他	受託（イノベ事業）
主要農作物奨励品種決定調査	主要農作物奨励品種決定調査	R3経済連	3	3	作物・稲作		
原種生産事業	奨励品種原原種栽培		3	3	作物・稲作		
	稲・麦・大豆奨励品種原種生産		3	3	水田利用		

〔様式１〕

令和３年度愛知県農林水産関係試験研究課題一覧表

【野菜部門】

ア　重点研究目標　高収益、省力生産を可能にするスマート農業の実現

（ア）研究事項　高度なセンシング等に基づく最適管理技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
高度なセンシング技術を利用した施設野菜の生育診断及び栽培管理技術の開発	画像解析技術を利用したトマト及びナスの生育診断及び栽培管理技術の開発	H30海部普及課、H31田原普及課・経済連	3	7	野菜（園）		
需要に対応した露地野菜の安定生産技術の開発	ドローンのセンシングによるキャベツ等露地野菜の生育診断技術の開発		3	7	野菜(東)		連携（名古屋大学）

（イ）研究事項　作物の能力を最大限に発揮させる環境制御技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
環境制御による施設野菜の高収益生産技術の開発	環境制御下における施設トマト・ナス・イチゴ・ミニトマトの栽培管理技術の開発	H24,27,29,31経済連、H26田原普及課、H28,29,31尾張普及課、H28,29東三河普及課、H31田原普及課	H30	3	野菜（園）・野菜(東)	JAあいち経済連・トヨタネ㈱	共同（Ⅱ型）
高度環境制御技術を利用した施設果菜(ナス)の高収益生産技術の開発	高度環境制御技術を利用したナスの高収益栽培管理システムの開発	R2,3経済連	3	6	野菜（園）	JAあいち経済連	共同（Ⅱ型）
高度環境制御による施設野菜の高収益生産技術の開発	トマトのLED補光を活用した高度環境制御技術の開発		3	6	野菜（園）		
	イチゴの環境制御・栽培管理技術の開発	H30経済連、H31尾張普及課・経済連	3	7	野菜（園）		
特産施設野菜の生産性及び品質向上技術の確立	ミニトマトにおける高度環境制御下での栽培管理技術の開発	H27,29東三河普及課・H27経済連	3	7	野菜(東)		

（ウ）研究事項　スマート農業技術の体系化と社会実装

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
画像解析等の生体情報と環境情報による収量予測技術の開発	トマト、ナス、イチゴにおける生体情報と環境情報による高精度収量予測技術の実用化	R3農政課・経済連・園芸農産課	3	7	野菜（園）		
	画像解析技術を利用した施設野菜の高精度収量予測技術の開発	R3農政課	3	5	野菜（園）	(株)ITAGE	共同（Ⅰ型）
特産施設野菜の生産性及び品質向上技術の確立(再掲)	統合環境制御下でのトマト高収量生産システムの開発		2	7	野菜(東)	三河ミクロン(株)	共同（Ⅰ型）
高度環境制御技術を利用した施設果菜（トマト）の高収益生産技術の開発	統合環境制御下でのトマト高収益生産システムの開発		3	6	野菜(東)	JAあいち経済連・トヨタネ㈱	共同（Ⅱ型）

イ　重点研究目標　気候変動等の環境変化に対応した持続可能な農業の推進

（ア）研究事項　地球温暖化等の生産環境に対応する技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
緑肥と家畜ふん堆肥の有効活用技術の開発	土壌炭素貯留を高める露地野菜の安定生産技術の開発		3	7	野菜(東)		
需要に対応した露地野菜の安定生産技術の開発(再掲)	露地野菜畑の排水性改善による安定生産技術の開発	H31知多普及課、H31,R2,3東三河普及課	H31	7	野菜(東)		

（イ）研究事項　新たな病害虫や多様なリスクに対応する技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
新農薬の登録試験	殺虫・殺菌剤・除草剤・植物調節剤の薬効・薬害・残留試験	H25,26,27,28,29,30中央会	3	3	病害虫防除・病害虫・作物・野菜(園)・野菜(東)・花き(園)・花き(東)・落葉果樹・常緑果樹・茶業・園芸	県植防	特性（日植防、日植調等）

（ウ）研究事項　環境に配慮した持続的農業技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
CO_2施用・環境モニタリング下におけるナス「とげなし輝楽」のかん水同時施肥技術の開発	CO_2施用・環境モニタリング下におけるナス「とげなし輝楽」のかん水同時施肥技術の開発		2	4	野菜(園)	JAあいち経済連	共同（Ⅱ型）
ソルガムを利用した露地野菜の低コスト施肥体系の確立	ソルガムを利用した露地野菜の低コスト施肥体系の確立		3	4	野菜(東)		受託（全農肥料）
アブラナ科野菜のホウ素施用技術の開発	アブラナ科野菜のホウ素施用技術の開発	H30経済連	H30	3	野菜(東)	JAあいち経済連	共同（Ⅱ型）

ウ　重点研究目標　愛知の強みを生かした競争力の高い農業の創造

（ア）研究事項　低コストで労働生産性を高める技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
施設野菜の生産安定技術の確立	ナス育成系統「試交17-22」の促成作型栽培マニュアルの作成		3	6	野菜(園)		
ブロッコリー収穫作業の機械化による省力化の実証	ブロッコリー収穫作業の機械化による省力化の実証	R2経済連	2	3	野菜(東)		受託（新稲作）

（イ）研究事項　消費者等の多様なニーズに対応する生産技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
施設野菜の生産安定技術の確立(再掲)	イチゴ新品種「愛経4号」の栽培指針の策定	R3中央会	3	5	野菜(園)		

（ウ）研究事項　中山間地域等の活性化や、多様な経営体に対応する生産技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
一条植え全自動移植機を活用したタマネギ低コスト機械化体系の開発	一条植え全自動移植機に適したタマネギ栽培方法の確立	H31,R2,3東三河普及課	H31	4	野菜(東)・技術開発・技術推進	井関農機(株)(株)ヰセキ関西中部	戦略共同（Ⅰ型）
中山間地における園芸作物の	夏秋トマトのヤシがら培地耕における日射比例制御技術の開発	H27,29,30,31,R2,3新城設楽普及課、R2,3豊田加茂普及課	3	7	園芸		

高収益生産技術の開発	ジネンジョの省力・安定生産と新たな需要に応じた小ぶりな芋栽培に係る技術開発	H27,31新城設楽普及課、R2,3尾張普及課	2	7	園芸・技術推進	JAあいち経済連	共同Ⅰ型

エ　重点研究目標　愛知のブランド力を高める多彩な品種の創出による需要の拡大

（イ）研究事項　多様な消費者ニーズや地域特性に対応した園芸品種の開発と選定

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
施設野菜産地を支える品種開発	漬物加工特性、単為結果性及びとげなし性を持つナス品種の育成	H23東三河普及課、H24西三河普及課、H25,26,27尾張普及課	H29	3	野菜(園)		
	複合病害抵抗性を持つ単為結果性トマト品種の育成	H25,26,27中央会、H27尾張普及、H28東三河普及	H31	5	野菜(園)・生物工学		
	高温期で着果性に優れ、複合病害抵抗性を持つトマト品種の育成	H26,R3尾張普及課	H29	8	野菜(園)・生物工学		
	あいち型植物工場に適したイチゴ促成栽培用系統の育成	R3園芸農産課	3	7	野菜(園)		
	直売、観光農園に適したイチゴ促成栽培用系統の育成	R3尾張普及課	3	7	野菜(園)		
大果多収性のイチゴ促成栽培用品種の育成	素材品種・系統間の交雑、大果多収性・早生性及び炭疽病抵抗性による選抜、有望系統の現地適応性試験、市場性調査及び流通適性調査、選抜した新系統に適した栽培技術の確立	R2尾張普及課、H28,29尾張普及課(稲沢)、H31海部普及課、H29西三河普及課(西尾)、H28豊田加茂普及課、H28,29東三河普及課、H28,29,30,31,R2中央会、H29,30,31,R2経済連	H27	3	野菜(園)	JAあいち経済連	共同（Ⅰ型)
ゲノム情報を活用した育種選抜マーカーと新育種技術を活用した育種素材の開発	イチゴ育種選抜DNAマーカーの開発		3	6	生物工学・野菜（園)	（公財）かずさDNA研究所	共同（Ⅰ）
植物遺伝資源の収集・保存・提供の促進	キュウリ遺伝資源の特性評価		3	7	野菜(園)	農研機構(遺伝)	受託（委託プロ）
	ナス遺伝資源の半枯病抵抗性評価と種子増殖		3	7	野菜(園)	農研機構(遺伝)	受託（委託プロ）
野菜育成系統評価試験	新規育成系統の特性及び系統適応性検定		3	3	野菜(園)	農研機構(野花)	特性
野菜育成系統評価試験	野菜新品種系統委託試験(全日本野菜品種審査会)	R3東三河普及課	3	3	野菜(東)	日本種苗協会	特性
園芸種苗基核苗生産事業	イチゴ無病苗増殖		3	3	野菜(園)		
	フキ無病苗増殖		3	3	野菜(園)		
中山間地特産作物の品種開発	エゴマの早生品種の開発	H29、R2新城設楽普及課	3	5	園芸		連携（名城大学)
園芸種苗基核苗生産事業	ジネンジョの無病苗増殖		3	3	園芸		

〔様式１〕

令和３年度愛知県農林水産関係試験研究課題一覧表

【花き部門】

ア　重点研究目標　高収益、省力生産を可能にするスマート農業の実現

（イ）研究事項　作物の能力を最大限に発揮させる環境制御技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
花き類の高品質・多収・計画生産を目指したLED補光の技術確立	カーネーションの高品質・多収・計画生産を目指したLED活用技術の確立		3	3	花き(園)	花き生産供給力強化協議会	受託（ジャパンフラワー強化プロジェクト推進)
	バラ切り花における高輝度LED等を活用した高度環境制御技術の確立	R3尾張普及課	3	3	花き(園)	花き生産供給力強化協議会	受託（ジャパンフラワー強化プロジェクト推進)
花きの高度環境制御システムの開発	LED補光等、高度環境制御による鉢物洋らんの高品質生産技術の確立		3	7	花き(園)		
	ファレノプシスの光環境改善による高品質生産技術の実証		3	3	花き(園)	愛知県花きイノベーション地域協議会	受託（ジャパンフラワー強化プロジェクト推進)
冬季におけるキクの生産性向上技術の開発	高輝度LED補光による生産性向上技術の開発	R2、R3田原普及課・経済連	H31	3	花き（東三)	花き生産供給力強化協議会	受託（ジャパンフラワー強化プロジェクト推進)
	CO_2施用による生産性向上技術の開発	R2西三河普及課、東三河普及課・経済連 R3園芸農産課・知多普及課・経済連	H31	3	花き（東三)	豊橋技科大 愛知県花きイノベーション地域協議会	共同（Ｉ型） 受託（ジャパンフラワー強化プロジェクト推進)
	厳寒期の温度管理方法による生産性向上技術の開発	R2、R3経済連	H31	3	花き（東三)		

イ　重点研究目標　気候変動等の環境変化に対応した持続可能な農業の推進

（ア）研究事項　地球温暖化等の生産環境に対応する技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
温暖化に対応した花き類の高品質生産技術の開発	アジサイ鉢花の生育障害対策技術の確立	R3田原普及課	3	7	花き(園)		
	バラ切り花における夏季異常高温期の株養成による秋季以降の品質向上	R2西三河普及課	3	7	花き(園)		
	「アヴァランチェ＋」における収穫後の花色変化の改善		3	3	花き(園)	愛知県花きイノベーション地域協議会	受託（ジャパンフラワー強化プロジェクト推進)
	デルフィニウムにおける夜冷処理と省エネ技術の実証		3	3	花き(園)	愛知県花きイノベーション地域協議会	受託（ジャパンフラワー強化プロジェクト推進)
夏季の高温によるキクの品質低下を抑制する技術の開発	ヒートポンプによる効率的な夜間冷房技術の開発	H31経済連	3	7	花き（東三)	愛知県花きイノベーション地域協議会	受託（ジャパンフラワー強化プロジェクト推進)

（イ）研究事項　新たな病害虫や多様なリスクに対応する技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
新農薬の登録試験	殺虫・殺菌剤・除草剤・植物調節剤の薬効・薬害・残留試験	H25,26,27,28,29,30中央会	3	3	病害虫防除・病害虫・作物・野菜(園)・野菜(東)・花き(園)・花き(東)・落葉果樹・常緑果樹・茶業・園芸	県植防	特性（日植防、日植調等）

（ウ）研究事項　環境に配慮した持続的農業技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
安心・高品質な切り花生産を実現する病害虫防除技術の開発	苗生産時、本ぽにおけるキクのハダニ類に対する炭酸ガス・物理防除剤及び天敵利用技術の確立	R2,3経済連	2	4	病害虫・花き(園)		

ウ　重点研究目標　愛知の強みを生かした競争力の高い農業の創造

（ア）研究事項　低コストで労働生産性を高める技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
花きの低コスト安定生産技術の開発	赤系アジサイ鉢花の施肥管理技術の確立	R3田原普及課	3	7	花き(園)		
	カーネーション切り花の増収技術の確立		3	7	花き(園)		
	クルクマの球根安定生産技術の開発	H31西三河・R2海部普及課	3	7	花き(園)		
クルクマ鉢花生産における低コスト・計画生産技術の確立	切り花生産と球根養成を両立した施肥管理方法の検討	H31西三河・R2海部普及課	2	3	花き(園)・園芸・技術推進	農林水産省	受託（新品種新技術）
	低コストで良質なクルクマ鉢花の６月出荷技術の開発		2	3			
	クルクマ効率的増殖技術の開発	H31西三河・R2海部普及課	2	3			

（イ）研究事項　消費者等の多様なニーズに対応する生産技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
花きの品質劣化要因の解明と対策技術の確立	鉢物洋らん類の日持ち性向上及び開花品質向上による高品質化技術の開発		2	6	花き(園)		
	シクラメンの黄化葉発生防止技術の実証		3	3	花き(園)・園芸	愛知県花きイノベーション地域協議会	受託（ジャパンフラワー強化プロジェクト推進）
	ポインセチアの落葉防止技術の実証		3	3	花き(園)	愛知県花きイノベーション地域協議会	受託（ジャパンフラワー強化プロジェクト推進）

（ウ）研究事項　中山間地域等の活性化や、多様な経営体に対応する生産技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
中山間地における園芸作物の高収益生産技術の開発	小ギクの需要期安定出荷のための開花調節・省力栽培技術の開発	H31豊田加茂普及課	3	7	園芸・技術推進	愛知県花きイノベーション地域協議会	受託（ジャパンフラワー強化プロジェクト推進）
	かがり弁ギクの高品質生産技術の開発	R2,3新城設楽普及課	3	5	園芸・技術推進	愛知県花きイノベーション地域協議会	受託（ジャパンフラワー強化プロジェクト推進）

エ　重点研究目標　愛知のブランド力を高める多彩な品種の創出による需要の拡大

（イ）研究事項　多様な消費者ニーズや地域特性に対応した園芸品種の開発と選定

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
「手まり、八重咲きアジサイ」育種の効率的な選抜手法の確立	鉢物アジサイの育種年限短縮に向けた効率的な有望個体選抜手法の確立	H31東三河･田原普及課･園芸農産、R3田原普及課	2	4	花き(園)・生物工学		戦略
花きの中間母本、品種の開発	DNAマーカーを活用した耐暑性や良日持ち性を有するスプレーカーネーションの開発		H29	3	花き(園)	農研機構（野菜花き）	共同(Ｉ型)
	病害抵抗性等を有するカーネーションの中間母本、品種の開発		3	7	花き(園)		
	バラ新品種育成のための系統選抜		3	4	花き(園)		
ゲノム情報を活用した育種選抜マーカーと新育種技術を活用した育種素材の開発	ゲノム編集によるカーネーションの花色変異素材の開発		3	6	生物工学・花き（園）		
花き新品種特性調査	愛知県における適応性比較試験（ケイトウ）		3	3	花き(園)	日本種苗協会	受託（全日本花卉品種審査会）
日本一のキク産地をリードする品種の開発	耐暑性・低温開花性を有するスプレーギク品種の開発	R2中央会、経済連 R3東三河普及課･中央会	3	7	花き（東三）		
	耐暑性・低温開花性を有する無側枝性輪ギク品種の開発	R2,3経済連	3	7	花き（東三）	愛知県花きイノベーション地域協議会	受託（ジャパンフラワー強化プロジェクト推進）
	キクの重要病害の抵抗性を有するスプレーギク品種の開発	H29経済連	3	7	花き（東三）・生物工学		
多様な消費者ニーズに対応したキク品種の開発	新規需要に対応できるキク品種の開発	R3東三河普及課	3	7	花き（東三）		
花き育種素材及び病害検定法の開発を目指した異科接木技術の評価	RNAiと異科接木によるキク花色変化素材の開発	R3新城設楽普及課	H29	3	生物工学・花き（園）	グランドグリーン(株)	共同（Ｉ型）

〔様式１〕

令和３年度愛知県農林水産関係試験研究課題一覧表

【果樹部門】

ア　重点研究目標　高収益、省力生産を可能にするスマート農業の実現

（ア）研究事項　高度なセンシング等に基づく最適管理技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
落葉果樹の生育・品質の予測・判別技術の開発	ナシ等の生育、果実品質の予測・判別技術の開発	R3園芸農産課	3	7	落葉果樹		

（イ）研究事項　作物の能力を最大限に発揮させる環境制御技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
ハウスミカンの多収技術の確立	ハウスミカンにおける炭酸ガス施用を軸とした高度環境制御技術の開発	H30東三河普及、H30,31,R2経済連、R3東三河普及	H30	7	常緑果樹		

（ウ）研究事項　スマート農業技術の体系化と社会実装

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
ハウスミカンの多収技術の確立（再掲）	ハウスミカンにおける炭酸ガス施用下のかん水及び着果管理技術の確立	H30東三河普及、H30,31,R2,3経済連	H30	7	常緑果樹		

イ　重点研究目標　気候変動等の環境変化に対応した持続可能な農業の推進

（ア）研究事項　地球温暖化等の生産環境に対応する技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
環境変化に対応した落葉果樹の安定生産技術の開発	ブドウの高温障害対策技術の開発		3	7	落葉果樹		

（イ）研究事項　新たな病害虫や多様なリスクに対応する技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
果樹の幼木期の安定生産技術の開発	モモ、ナシの急性枯死症状の発病様態の解明及び原因細菌の迅速検出技術の開発	H25東三河普及、H29東三河普及、R2,3豊田加茂普及課	2	6	病害虫･生物工学･落葉果樹	農研機構（果茶）等	受託（委託プロ）
新農薬の登録試験	殺虫・殺菌剤・除草剤・植物調節剤の薬効・薬害・残留試験	H24,25,R2中央会、H26,27尾張普及課	3	3	病害虫防除・病害虫・作物・野菜(園)・野菜(東)・花き(園)・花き(東)・落葉果樹・常緑果樹・茶業・園芸	県植防	特性（日植防、日植調等）
新農薬の登録試験（ＧＬＰ）	GLP制度が適用される農薬の作物残留試験		3	3	常緑果樹		

（ウ）研究事項　環境に配慮した持続的農業技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
イチジクにおけるL型元肥を活用した新たな施肥体系の確立	環境負荷低減のためのイチジクの施肥基準の策定	H30西三河普及･経済連	H30	7	落葉果樹	全農、JAあいち経済連	受託（全農肥料）

ウ　重点研究目標　愛知の強みを生かした競争力の高い農業の創造

（ア）研究事項　低コストで労働生産性を高める技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
落葉果樹の省力・低コスト・高品質安定生産技術の確立	ブドウの省力化のための植物成長調節剤利用技術の開発	H21,R2尾張普及	H27	6	落葉果樹		
カンキツの省力・低コスト・高品質生産技術の確立	カンキツ「夕焼け姫」の着花・着果管理による連年安定生産技術の確立	H29東三河普及、R2知多普及、R3園芸農産課	H28	6	常緑果樹		

（イ）研究事項　消費者等の多様なニーズに対応する生産技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
落葉果樹の省力・低コスト・高品質安定生産技術の確立（再掲）	ナシ「瑞月（愛知梨３号）」の高品質安定生産技術の開発	H31,R2園芸農産課	H28	5	落葉果樹		
カンキツの省力・低コスト・高品質生産技術の確立（再掲）	屋根かけ樹上完熟栽培「不知火」における省力多収技術の確立		H30	7	常緑果樹		
	消費者ニーズに対応したカンキツ新品種の高品質安定生産技術の確立	H27,30東三河普及	H28	9	常緑果樹		

エ　重点研究目標　愛知のブランド力を高める多彩な品種の創出による需要の拡大

（イ）研究事項　多様な消費者ニーズや地域特性に対応した園芸品種の開発と選定

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
果樹の本県オリジナル品種の育成と導入を推奨する優良品種の選定	イチジクのオリジナル品種の開発	H22経済連、H23東京事務所･西三河普及･豊田加茂普及、H27知多普及･中央会･経済連、R2経済連、R3園芸農産課	H23	10	落葉果樹		
	県内産地に適応した果樹品種の選定	H24中央会、H29尾張普及、R3豊田加茂普及	H23	7	落葉果樹・常緑果樹		
育種手法の効率化と販売戦略の探求によるオリジナルイチジク品種の開発	イチジクのオリジナル系統（雌花系統）の開発		H31	3	技術開発・生物工学・落葉果樹		戦略
果樹系統適応性調査	果樹の育成系統特性調査		3	3	落葉果樹・常緑果樹		
カンキツの優良品種の育成及び選定	ウンシュウミカンのオリジナル品種の開発		2	7	常緑果樹	JA蒲郡市	共同（Ｉ型）
	ウンシュウミカン兄弟系統の作出および優良系統の選抜		2	7	常緑果樹	農研機構	共同（Ｉ型）
	高品質な中晩生カンキツのオリジナル品種の開発	H17東三河普及、H27中央会	H12	7	常緑果樹・生物工学		

〔様式１〕

令和３年度愛知県農林水産関係試験研究課題一覧表

【畜産部門】

ア　重点研究目標　高収益、省力生産を可能にするスマート農業の実現

（ア）研究事項　高度なセンシング等に基づく最適管理技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
繁殖機能の制御・解析による繁殖効率改善技術の開発	産褥期における乳中脂肪酸と血液性状の推移調査		3	5	養牛		
	牛の鳴き声による個体識別及び発情発見支援等応用技術の開発		H30	3	養牛	愛知県立大学	共同(Ｉ型)
	センサを用いた牛のストレス及び健康状態のモニタリング技術の開発		3	5	養牛	三重大学大学院、京都大学大学院	共同(Ｉ型)
特産家きんの最適飼養管理技術の開発	ドップラーセンサを用いた鶏の密集度判別・予測システムの開発		2	4	養鶏	愛知県立大学	共同(Ｉ型)
	画像処理利用による鶏卵の評価技術の開発		3	5	養鶏	愛知工業大学、名城大学	共同(Ｉ型)

イ　重点研究目標　気候変動等の環境変化に対応した持続可能な農業の推進

（ウ）研究事項　環境に配慮した持続的農業技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
酪農における未利用資源利用による飼料低減技術の確立	未利用資源利用による飼料給与体系の確立		3	5	養牛・作物		県単＋畜振費（県）
食品製造副産物の飼料化による豚飼養管理技術の確立	肉豚における食品副産物を利用した給与技術	H28畜産課	2	5	養豚		県単＋畜振費（県）
環境に配慮した飼料の効率的利用による家きんの低コスト生産技術の確立	肉用名古屋コーチンにおける地域資源飼料の利用技術の開発		2	5	養鶏		畜振費（県）
	肉用名古屋コーチンにおける雌雄別飼育技術の確立		2	4	養鶏		
	ウズラにおける食品製造副産物等を用いた飼料費低減化技術の確立	R3経済連	3	6	養鶏	JAあいち経済連	共同（Ｉ型）
	タンパク質分解酵素剤を利用した飼料利用性改善技術の開発	R3経済連	H31	3	養鶏	JAあいち経済連	共同（Ｉ型）
バイオマスを利用した良質堆肥生産技術の開発	未利用資源を活用した堆肥生産技術の開発	H28畜産課、豊田加茂普及課	H28	3	畜産環境・環境安全		県単＋畜振費（県）
	メタン発酵消化液蒸散・堆肥化技術の開発		3	5	畜産環境	（株）アイシン	共同（Ⅱ型）
畜産汚水中の窒素低減技術を組み込んだ浄化システムの開発	畜産汚水浄化処理窒素負荷低減のための前処理技術の開発		3	7	畜産環境		
脱臭機能性資材の利用による悪臭対策技術の確立	脱臭機能性資材等の実用的な利用方法の確立		2	4	畜産環境		
総合的な悪臭低減、臭気拡散防止技術の開発	農場におけるモニタリング技術の実証と対策技術の効果検証	H30知多普及課	H30	4	畜産環境・技術推進	農研機構（畜）、栃木県、宇都宮大学、半田市酪農組合、知多農林、東三河農林	受託（委託プロ）
オンサイト小型バイオガス発電システムの要素技術開発	オンサイト小型バイオガス発電システムの要素技術開発		3	5	畜産環境	（株）アイシン	共同（Ⅱ型）

ウ　重点研究目標　愛知の強みを生かした競争力の高い農業の創造

（ア）研究事項　低コストで労働生産性を高める技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
繁殖機能の制御・解析による繁殖効率改善技術の開発	繁殖機能の制御・解析による繁殖効率改善技術の開発	H31畜産課	H31	4	養牛	名古屋大学	連携
牛の効率的種畜増産技術の確立	経腟採卵による体外受精胚生産技術の開発	R3畜産総合センター	3	4	養牛		
	黒毛和種繁殖雌牛の胸囲差による栄養度推定と繁殖成績との関連性の解明		H31	3	養牛		

（イ）研究事項　消費者等の多様なニーズに対応する生産技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
黒毛和種肥育牛の収益性強化技術の開発	愛知県内の黒毛和種繁殖雌牛の育種価解析	H31畜産課、R3尾張普及	H31	3	養牛		
	生産性向上のための飼料設計の開発		H31	4	養牛		
系統豚交雑種の飼養管理技術の確立	高品質な豚肉生産のための飼養管理技術の確立	H29経済連、R3畜産総合センター	H31	7	養豚		
消費者の多様なニーズに対応した高品質な家きん生産物の開発	肉用名古屋コーチン鶏肉の食味向上技術の開発	R3種鶏場	3	5	養鶏		
	名古屋コーチン卵の風味特性の解明		3	5	養鶏	中部大学	連携
	ウズラ卵及び加工品の特性解明		2	4	養鶏	日本獣医生命科学大学、（株）ボンとらや	共同(Ⅰ型)

エ　重点研究目標　愛知のブランド力を高める多彩な品種の創出による需要の拡大

（ウ）研究事項　愛知のブランド力を高める家畜の系統の開発と優良系統の保存

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
豚人工授精の高度化に関する研究	豚凍結精液利用システムの開発	H28,29畜産課	H27	3	養豚		
豚受精卵の利用技術に関する研究	豚受精卵の利用技術の確立	H27,29畜産課、H27田原普及課	H28	3	養豚		
産肉性に優れたデュロック種系統豚の開発	産肉性に優れたデュロック種の閉鎖群育種による系統造成	H28畜産課･畜総、H28,29経済連、29養豚農協･東三河普及	H28	6	養豚		
名古屋コーチンの改良及び家きんの系統保存技術の開発	増体性と産卵性能に優れた名古屋コーチン種鶏の開発	H27,28,29,30種鶏場、H29名古屋コーチン協会	H29	8	養鶏		
	卵用名古屋コーチンの卵質改良	H26経済連、H29尾張普及課、H29知多普及	H20	5	養鶏		
	卵用名古屋コーチンの性能調査	H25経済連、H26経済連、R3種鶏場	H20	5	養鶏		
	名古屋コーチン始原生殖細胞の凍結保存技術の開発	R3種鶏場	3	7	養鶏	名古屋大学	連携
	ウズラにおける人工授精技術の確立		2	4	養鶏		
	プロラクチン遺伝子の発現制御因子と就巣行動の解明		H27	3	養鶏	麻布大学	共同（Ⅰ型）

〔様式１〕

令和３年度愛知県農林水産関係試験研究課題一覧表

【茶業部門】

イ　重点研究目標　気候変動等の環境変化に対応した持続可能な農業の推進

（ア）研究事項　地球温暖化等の生産環境に対応する技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
茶園の環境制御による高品質てん茶生産技術の開発	点滴かん水における最適かん水方法の確立		3	7	茶業		

（イ）研究事項　新たな病害虫や多様なリスクに対応する技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
新農薬の登録試験	殺虫・殺菌剤・除草剤・植物調節剤の薬効・薬害・残留試験	H25,26,27,28,29,30中央会	3	3	病害虫防除・病害虫・作物・野菜（園）・野菜（東）・花き（園）・花き（東）・落葉果樹・常緑果樹・茶業・園芸	県植防	特性（日植防、日植調等）

（ウ）研究事項　環境に配慮した持続的農業技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
有機栽培を目的とした茶園における耕種的害虫防除技術の開発	点滴かん水における主要害虫の防除効果の解明	H31園芸農産課	3	7	茶業		

ウ　重点研究目標　愛知の強みを生かした競争力の高い農業の創造

（ア）研究事項　低コストで労働生産性を高める技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
高機能性セルロースナノファイバー（CNF）・カーボンナノチューブ（CNT）複合構造体の開発および低温型遠赤外線乾燥システム等への応用	CNF･CNT複合体による遠赤外線放射が碾茶製造工程における乾燥効率及び製茶品質に及ぼす影響の解明		H31	3	茶業	東京大学、あいち産業科学技術総合センター等	受託（異分野融合発展研究）

（イ）研究事項　消費者等の多様なニーズに対応する生産技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
ブランド力向上のための特徴ある品質を有するてん茶生産技術の開発	有機質肥料の施肥法改善及び新品種による特徴あるてん茶生産技術の確立	H31園芸農産課	3	7	茶業		
	新たな被覆方法によるてん茶の品質向上技術の確立	H31園芸農産課	3	7	茶業		

〔様式１〕

令和３年度愛知県農林水産関係試験研究課題一覧表

【環境基盤部門】

ア　重点研究目標　高収益、省力生産を可能にするスマート農業の実現

（ア）研究事項　高度なセンシング等に基づく最適管理技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
センシング技術を駆使した畑作作物の早期普及と効率的生産システムの確立	センシング技術を駆使した畑作作物の早期普及と効率的生産システムの確立	R3経済連	2	6	作物・水田利用・環境安全	農研機構（次世代）	受託（委託プロ）
土壌環境のモニタリングと物質動態の解析による環境負荷軽減技術の開発	簡易かつ安価な土壌環境測定手法の開発		3	5	環境安全		

（ウ）研究事項　スマート農業技術の体系化と社会実装

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
ＡＩを活用した病害虫診断技術の開発	キュウリ及びトマトの画像データ収集と検証	H31東三河普及課	H29	3	病害虫・病害虫防除・戦略統括	農研機構（中央）等	受託（委託プロ）

イ　重点研究目標　気候変動等の環境変化に対応した持続可能な農業の推進

（ア）研究事項　地球温暖化等の生産環境に対応する技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
革新的な土壌データの取得方法及びデータ高付加価値化手法の開発	革新的な土壌データの取得方法及びデータ高付加価値化手法の開発		2	4	環境安全	農研機構（農環研）	受託（イノベ事業）
土壌特性に基づく養分管理技術の開発	未利用有機物の地球温暖化抑制効果の評価		3	5	環境安全		

（イ）研究事項　新たな病害虫や多様なリスクに対応する技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
果樹等の幼木期における安定生産技術の開発	モモ、ナシの急性枯死症状の発病様態の解明と人工接種法の確立	H25,29東三河普及課、R2,3豊田加茂普及課	2	6	病害虫・生物工学・落葉果樹・技術推進・戦略統括	農研機構(果茶）等	受託(委託プロ)
	モモ、ナシの急性枯死症状の原因細菌の迅速遺伝子診断法の開発		2	6	生物工学・病害虫・落葉果樹		
農業被害をもたらす侵略的外来種の管理技術の開発	LAMP法を用いた侵略的外来種のオンサイト検知手法の開発		H31	5	生物工学・農業工学	農研機構（農環）	受託(委託プロ)
遺伝子解析技術を活用した県産農産物及び病害虫等の識別・診断技術の開発	LAMP法等による病害虫診断技術の開発	R3東三河普及課	2	6	生物工学		
農業ビッグデータ活用によるロボティックグリーンハウスの実現	μTASを利用した農作物病害等の一括診断システムの開発		H31	3	生物工学・技術推進	豊橋技科大	受託（知の拠点あいち)
水田畦畔の漏水予防及び対処技術の開発	アメリカザリガニに起因する漏水の対処技術の開発	R3農地整備課	3	6	農業工学		農防費
水田排水口周りからの畦畔崩壊防止技術の開発	排水桝壁面と地盤の間のパイピングを起こしにくく、漏水に至っても止水しやすい排水桝の開発	R3西三河建設課	3	7	農業工学		農防費
土地改良計画調査（統制調査）	水稲のV溝直播栽培における水需要実態の把握	H31農地計画課	H31	4	農業工学		土改費
	宅地と水田との混在区域における減水深の把握	R2知多建設課	2	4	農業工学		土改費

省力的かつ現場で使い易いコメの無機ヒ素低減技術の開発	省力的かつ現場で使い易いコメの無機ヒ素低減技術の開発		H30	4	環境安全・作物	農研機構（農環研）等	受託（委託プロ）
肥料取締事業	肥料取締事業		3	3	環境安全		農改費（県）
マイナー作物農薬登録加速化事業	マイナー作物農薬登録加速化事業		3	3	環境安全		農改費（国）
農産物・加工品中の有害化学物質・有害微生物のリスク管理措置の検証事業	農産物・加工品中の有害化学物質・有害微生物のリスク管理措置の検証事業		3	3	環境安全		農改費（国）
病害虫の総合的管理技術の開発	コムギうどんこ病薬剤感受性の確認と防除対策	R3海部普及課	2	4	病害虫・技術推進・戦略統括		
農作物有害動植物発生予察事業	ダイズにおけるシロイチモジヨトウの発生予察手法の開発		H30	3	病害虫		
農作物有害動植物発生予察事業（植物防疫事業交付金）	指定有害動植物発生予察事業		3	3	病害虫防除		農改費
	ミバエ類等侵入警戒調査		3	3	病害虫防除		農改費
	プラムポックスウィルスの発生調査		3	3	病害虫防除		農改費
農作物有害動植物発生予察事業（補助）	マイナー作物の農薬残留分析調査		3	3	病害虫防除		農改費
	マイナー作物の防除体系の確立事業	H25,26,27,28,29,30,31,R2,3中央会	3	3	病害虫防除		農改費
農作物有害動植物発生予察事業	重要病害虫発生予察事業		3	3	病害虫防除		農改費
農林水産データ管理活用基盤強化事業	農業データ連携・共有のための環境整備		3	3	病害虫防除	農研機構（情報）	農改費
病害虫の効率的防除体制の再編委託事業	スクミリンゴガイの総合防除体系の確立		2	3	病害虫防除	農研機構（中央）	農改費

（ウ）研究事項　環境に配慮した持続的農業技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
ため池に生息する希少生物の環境DNAによるモニタリング法の開発	ため池におけるウシモツゴ等の環境ＤＮＡによるモニタリング法の開発	R3農地計画課	3	6	農業工学・生物工学		土改費
生産性向上に資する革新的農業技術の開発	水田土壌におけるイオウ栄養の実態解明及び適正イオウ施用技術の確立		2	3	環境安全	JAあいち経済連	共同研究（Ⅱ）
「ミネアサヒSBL」の良食味栽培法の確立	玄米蛋白質含量低減技術の開発	R2,3新城設楽普及課・経済連	2	4	稲作・技術推進・環境安全・作物		戦略
愛知農総試保有ビッグデータを活用した土壌肥沃度予測モデルの開発	愛知農総試保有ビッグデータを活用した土壌肥沃度予測モデルの開発		2	4	環境安全・作物・水田利用		戦略
土壌特性に基づく養分管理技術の開発（再掲）	畑土壌における土壌養分の動態解明と管理技術の開発		H31	4	環境安全		
	水田土壌における土壌養分の動態解明と管理技術の開発		H31	4	環境安全・水田利用		
	水田作における土壌可給態窒素量評価に適した抽出法の開発	R3経済連	3	5	環境安全		
	土壌特性の異なる農耕地土壌における養分動態の解明		3	4	環境安全・水田利用	京都府大	共同（Ｉ型）
	土壌起源、土壌蓄積性養分の動態解明と肥効評価		3	5	環境安全	農研機構（農環研）	共同（Ｉ型）

農地土壌炭素貯留等基礎調査事業	農地管理実態調査		H29	4	環境安全		補助(農地土壌炭素貯留等基礎調査事業)
バイオマスを利用した良質堆肥生産技術の開発	未利用植物系資源を活用した堆肥化促進技術の開発	H28畜産課・豊田加茂普及課	H28	3	畜産環境・環境安全		畜振費(県)
施肥基準の改定に向けた土壌データベース整備事業	施肥基準の改定に向けた土壌データベース整備事業		3	3	環境安全		農改費（県）
環境に配慮した米のブランド化を図るためのPR、販売方策の策定	環境に配慮した米のブランド化を図るためのPR、販売方策の策定		3	4	技術開発・環境安全		
環境保全型農業直接支援対策事業	環境保全型農業直接支援対策事業		3	3	環境安全・技術開発		農改費（国）
安心・高品質な切り花生産を実現する病害虫防除技術の開発	苗生産時、本ぽにおけるキクのハダニ類に対する炭酸ガス・物理防除剤及び天敵利用技術の確立	R2,3経済連	2	4	病害虫・花き(園)		
農作物有害動植物発生予察事業（植物防疫事業交付金）（再掲）	指定有害動植物の発生予察手法の開発と調査		3	3	病害虫		
	キャベツ菌核病の発生予察法の開発		H31	5	病害虫		
農作物有害動植物発生予察事業（再掲）	重要病害虫の発生予察手法の開発と調査		3	3	病害虫		
	農作物有害鳥獣調査		3	3	病害虫研究室		
新農薬の登録試験	殺虫・殺菌剤・除草剤・植物調節剤の薬効・薬害・残留試験	H25,26,27,28,29,30中央会	3	3	病害虫防除・病害虫・作物・野菜（園）・野菜（東）・花き（園）・花き（東）・落葉果樹・常緑果樹・茶業・園芸	県植防	特性（日植防、日植調等）
新農薬の登録試験（ＧＬＰ）	GLP制度が適用される農薬の作物残留試験		3	3	常緑果樹		
病害虫の総合的管理技術の開発	イチジクにおけるアザミウマ類防除対策	H31西三河普及課	H31	3	病害虫		
	カーネーションの害虫に対する天敵利用技術の確立	H31知多普及課	H31	3	病害虫		
	灰色かび病およびすすかび病の感受性検定	R2,3新城設楽普及課	3	5	病害虫		
	キクのアザミウマ類に対する赤色ＬＥＤによる防除効果および生育への影響確認	R2,3経済連	3	5	病害虫		
	イチゴにおけるハダニ類防除対策		H31	3	病害虫		
	キク穂木の薬剤加用時の温湯処理における白さび病に対する効果		2	3	病害虫		
	イチゴにおける病害防除対策	R2新城設楽普及課	H31	3	病害虫	名古屋大学	共同（予定）
天然物を活用した作物病害防除とかび毒汚染制御	天然素材を活用した穀類のかび毒汚染低減化技術の創成		H31	3	作物・病害虫	名古屋大学等	受託（イノベ事業）

ウ　重点研究目標　愛知の強みを生かした競争力の高い農業の創造

（ア）研究事項　低コストで労働生産性を高める技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
カラス被害対策技術の開発	カラスの追い払い技術の開発	H30知多普及･西三普及･豊田普及課･新城設楽普及課･東三普及課	H31	4	病害虫・戦略統括	未来のアグリ（株）、（株）IT工房Z、本多電子（株）、サイポート（株）、中部大学	戦略、共同（Ⅰ型）
鳥獣害防止対策技術の開発	イノシシ等の追い払い技術の開発		H31	4	病害虫・戦略統括	本多電子（株）、中部大学	農振費、共同（Ⅰ型）
	殺処分効率化技術の開発		H31	5	病害虫・戦略統括		農振費

（イ）研究事項　消費者等の多様なニーズに対応する生産技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
遺伝子解析技術を活用した県産農産物及び病害虫等の識別・診断技術の開発（再掲）	ゲノム情報を活用した県産農産物の品種・系統識別技術の開発	H31,R2,3海部普及課	2	4	生物工学		

（ウ）研究事項　中山間地域等の活性化や、多様な経営体に対応する生産技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
野生イノシシへの経口ワクチンの効果的な摂取方法の開発	離乳したイノシシ幼獣に対する効果的な経口ワクチン摂取方法の開発	R3野生イノシシ対策室	3	5	病害虫・戦略統括		

エ　重点研究目標　愛知のブランド力を高める多彩な品種の創出による需要の拡大

（ア）研究事項　気候変動等に強く多様なニーズに対応した水稲・小麦品種の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
主要農作物の優良品種の育成・選定	水稲における斑点米カメムシ抵抗性系統の開発	H28,29,30中央会、H29園芸農産課、H30,31経済連、R2東三河普及･田原普及･中央会･経済連	3	7	作物・生物工学		
三河中山間地域における水稲安定生産技術の開発	イネ品種・育成系統・アクセッションを用いた米の付加価値化に関する研究		3	7	稲作・作物・生物工学	福井農試、JIRCAS	共同（Ⅰ型）
水稲品種「なつきらり」の胴割れを改善した品種の育成	「なつきらり」の胴割を改善した品種の育成	R2経済連､R2東三河･田原普及課、R3園芸農産課・中央会	2	6	作物・生物工学	JAあいち経済連	共同（Ⅱ）
小麦品種「きぬあかり」を改良した同質遺伝子系統の育成	小麦品種「きぬあかり」を改良した同質遺伝子系統の育成	H31園芸農産課･西三河普及課･経済連	H31	6	作物・生物工学	JAあいち経済連	共同（Ⅱ）
穂発芽や耐病性に優れた府県向け高品質安定多収小麦品種育成のための有望系統開発	コムギ縞萎縮病抵抗性品種開発のためのウイルス検出方法の確立		2	6	作物・生物工学	農研機構（次作）等	受託（全国米麦改良協会）

（イ）研究事項　多様な消費者ニーズや地域特性に対応した園芸品種の開発と選定

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
施設野菜産地を支える品種開発	高温期で着果性に優れ、複合病害抵抗性を持つトマト品種の育成	H26,R3尾張普及課	H29	4	野菜(園)・生物工学		
	複合病害抵抗性を持つ単為結果性トマト品種の育成	H25,26,27中央会、H27尾張普及課、H28東三河普及課	H31	5	野菜(園)・生物工学		
ゲノム情報を活用した育種選抜マーカーと新育種技術を活用した育種素材の開発	イチゴ育種選抜DNAマーカーの開発		3	6	生物工学・野菜（園）	（公財）かずさDNA研究所	共同（Ｉ）
	ゲノム編集によるカーネーションの花色変異素材の開発		3	6	生物工学・花き（園）		
日本一のキク産地をリードする品種の開発	キクの重要病害の抵抗性を有するスプレーギク品種の開発	H29経済連	3	7	花き(東)・生物工学		
花き育種素材及び病害検定法の開発を目指した異科接木技術の評価	RNAiと異科接木によるキク花色変化素材の開発	R3新城設楽普及課	H29	3	生物工学･花き(園)	グランドグリーン(株)	共同(Ｉ型)
「手まり・八重咲きアジサイ」育種の効率的な選抜手法の確立	アジサイの育種年限短縮に向けた効率的な有望個体選抜手法の確立	H31東三河･田原普及課･園芸農産課、R3田原普及課	2	4	花き(園)・生物工学		戦略
育種手法の効率化と販売戦略の探求によるオリジナルイチジク品種の開発	イチジクの品種識別マーカーの開発		H29	3	生物工学・落葉果樹・技術開発		戦略
	イチジクの果実形質に関わるＤＮＡマーカーの開発		H31	3	生物工学・落葉果樹・技術開発	名古屋大学	連携、戦略
カンキツの優良品種の育成及び選定	高品質な露地栽培向け中晩生カンキツ品種の開発	H17東三河普及、H27中央会	H12	7	常緑果樹・生物工学		

〔様式１〕

令和３年度愛知県農林水産関係試験研究課題一覧表

【経営部門】

ア　重点研究目標　高収益、省力生産を可能にするスマート農業の実現

（ウ）研究事項　スマート農業技術の体系化と社会実装

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
水田作におけるスマート農業経営モデルの策定	スマート農業技術及びスマート農業技術を活用した環境配慮技術の抽出と事例調査・整理		3	5	技術開発		
スマート農業技術を導入した施設園芸の人的資源活用モデルの策定	作業管理システム等のスマート農業技術等の事例調査・整理		3	5	技術開発		
	労働時間データの収集・分析による労務の把握・改善		3	5	技術開発	西尾きゅうり産地内連携型データ駆動施設園芸推進コンソーシアム	受託

ウ　重点研究目標　愛知の強みを生かした競争力の高い農業の創造

（ア）研究事項　低コストで労働生産性を高める技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
一条植え全自動移植機を活用したタマネギ低コスト機械化体系の開発	キャベツ・タマネギ栽培体系の経営的評価		H31	3	野菜(東)・技術開発・技術推進		戦略

（イ）研究事項　消費者等の多様なニーズに対応する生産技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
環境に配慮した米のブランド化を図るためのPR、販売方策の策定	環境配慮を指標しブランドイメージを高める生物（環境アイコン）候補の解明		3	7	技術開発・環境安全		

エ　重点研究目標　愛知のブランド力を高める多彩な品種の創出による需要の拡大

（イ）研究事項　多様な消費者ニーズや地域特性に対応した園芸品種の開発と選定

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
育種手法の効率化と販売戦略の探求によるオリジナルイチジク品種の開発	イチジク新品種のブランド化方策の策定		H31	3	技術開発・落葉果樹・生物工学		戦略
マーケティング手法を活用した新品種ブランド化方策の策定	イチゴ新系統「15-2-8」のブランド化方策の策定	R3経済連	3	5	技術開発		